

長岡工業高等専門学校	開講年度	令和03年度(2021年度)	授業科目	都市計画B
科目基礎情報				
科目番号	0078	科目区分	専門 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	環境都市工学科	対象学年	4	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	平田他著, 都市計画, コロナ社, 2007			
担当教員	宮腰 和弘			

### 到達目標

(科目コード : 56966, 英語名 : Planning\_B)

この科目は長岡高専の教育目標の(D)と主体的に関わる。  
この科目的到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下に示す。①地域及び国土計画の概要を理解する。(20%) (d1) ②土地利用計画を制限と事業の面から理解する。(40%) (d1) ③都市施設、市街地整備や都市環境について理解する。(40%) (d1)

### ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	地域及び国土計画の概要を詳細に理解する。	地域及び国土計画の概要を理解する	地域及び国土計画の概要を概ね理解する	左記に達していない
評価項目2	土地利用計画を制限と事業の面から詳細に理解する。	土地利用計画を制限と事業の面から理解する。	土地利用計画を制限と事業の面から概ね理解する。	左記に達していない
評価項目3	都市施設、市街地整備や都市環境について詳細に理解する	都市施設、市街地整備や都市環境について理解する	都市施設、市街地整備や都市環境について概ね理解する	左記に達していない

### 学科の到達目標項目との関係

#### 教育方法等

概要	地域計画における地域開発。また土地利用計画、都市の構成要素となる都市施設、都市環境論についても述べる。
授業の進め方・方法	プロジェクト等を利用した授業を行う
注意点	自分の生活している都市及び地域環境を踏まえて理解を深めること。

#### 授業の属性・履修上の区分

<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業
-------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---

### 授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	1週	地域計画 地域開発	左記の内容を理解する
	2週	全国総合開発計画	左記の内容を理解する
	3週	地方計画	左記の内容を理解する
	4週	大都市圏計画	左記の内容を理解する
	5週	土地利用計画 用途区分	左記の内容を理解する
	6週	土地利用規制	左記の内容を理解する
	7週	地区計画	左記の内容を理解する
	8週	都市施設計画	左記の内容を理解する
4thQ	9週	都市交通施設	左記の内容を理解する
	10週	公園緑地、供給処理施設	左記の内容を理解する
	11週	都市環境	左記の内容を理解する
	12週	市街地整備計画	左記の内容を理解する
	13週	土地区画整理事業	左記の内容を理解する
	14週	都市再開発事業	左記の内容を理解する
	15週	中心市街地活性化事業	左記の内容を理解する
	16週	期末試験 17週：試験解説と発展授業	試験時間：50分

### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	建設系分野 計画	国土と地域の定義を説明できる。	4	
			土地利用計画と交通計画について、説明できる。	4	
			緑化と環境整備(緑の基本計画)について、説明できる。	4	
			土地区画整理事業を説明できる。	4	
			市街地開発・再開発事業を説明できる。	4	

### 評価割合

	試験	レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	20	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0